

06

廃棄物
処理施設

御殿場市・小山町広域行政組合 ごみ焼却施設整備及び運営事業

近年、ごみ焼却施設は、ごみの衛生的処理だけでなく、再生可能エネルギーの利用の観点から、民間ノウハウを活用した事業の実施が求められている。本施設においても、焼却処理に伴い生じるエネルギーを有効利用できる高効率なごみ処理施設を整備・運営する方針としている。

本施設の整備・運営に係る事業手法の検討にあたっては、組合の財政負担の縮減、民間事業者が有する専門性やノウハウを活かした循環型社会の形成への貢献、環境への配慮等が安定的かつ継続的に提供することが期待できるため、PFI手法を採用した。

地域経済、住民への貢献として、建設及び運営期間における地元企業への発注や地域人材の雇用として5年後までの運転員の100%地元化が実現された。

住民サービスとして多目的広場を公園（芝生広場）として整備し、そこから工場棟へのアクセスを可能とすることで自由に施設見学が可能であり、工場棟5階を360°眺望可能な展望回廊とし来場者へ開放している。



ごみ焼却施設



多目的広場



展望回廊

事業主体

御殿場市・小山町広域行政組合（静岡県）
人口：御殿場市 約8.8万人（平成27年国勢調査）
小山町 約2万人（平成27年国勢調査）

事業方式

PFI(BTO方式) サービス購入型

事業期間

平成24年3月～令和17年3月(23年)

契約金額

約90億円
VFM:約35.7%(事業者選定時)

施設概要

処理棟、管理棟、計量棟、洗車場、防災調整池、
合併処理浄化槽、多目的広場

SPCの構成企業

代表企業…建設・プラント企業
構成企業…建設・プラント企業、運営企業

事業経緯

平成19年12月 ごみ処理総合施設整備基本計画
平成22年10月 実施方針等の公表
平成23年 2月 募集要項等の公表
平成23年11月 優先交渉権者の選定
平成24年 3月 事業契約等の締結

